

令和7年度研究分科会一覧

研究分科会名	座長	検討内容
1.洋上風力発電	吉田 茂雄	○洋上風力発電に関連する技術 ○浮体式基礎、着床式基礎、電力貯蔵、浮体挙動、構造解析、海洋工学 など
2.太陽光発電	田中 徹	○各種太陽光発電に関する研究開発 ○太陽電池材料・薄膜、発電システム、その他の光デバイス、シンクロ放射光利活用 など
3.海洋温度差発電関連技術	池上 康之	○温泉水や廃熱などの低位熱回収、利用、発電、生物防汚(付着防止)技術 ○電力安定化(水素による電力貯蔵等)、海洋深層水など海水の有効利用 など
4.電気化学	富永 昌人	○電気化学を基礎にした、二次電池、燃料電池、水の電気分解、二酸化炭素還元 ○ナノカーボン、セラミック粒子、金属微粒子、薄膜合成等の材料技術など
5.遠隔監視	後藤 聡	○遠隔地にある発電設備や産業機械等を低コストで監視する技術や仕組み ○エネルギーの需給予測、Webアプリケーション、データ処理、信号処理 など
6.ダイヤモンドマイクロ波デバイス	嘉数 誠	○独自技術による大口径高品質ダイヤモンドの結晶成長技術の開発 ○ダイヤモンドパワー半導体デバイスの開発、マイクロ波・ミリ波電力応用の研究開発 など
7.未利用熱利用空調システム	小島 昌一	○未利用熱を活用した空調システム検討(福祉施設等を想定) ○未利用熱とLPGの複合利用による自律型の空調システムの検討 など
8.レアメタル回収	大渡 啓介	○産業廃液などからのレアメタル回収や有害元素の除去 ○各種金属分離剤の開発、金属の濃度定量分析 など
9.ものづくり	大島 史洋	○材料工学や学内の工作設備を活用したものづくり相談及び支援拠点化 ○設計・加工技術等の高度化・合理化、ものづくりに関する人材育成 など
10.建築等のビッグデータ利活用	李 海 峰	○建築等ビッグデータの取得・利活用方法の検討と実証実験 ○未利用熱・再エネ・蓄電池等の導入による低炭素建築・低炭素社会インフラの構築 など
11.水素燃料電池※	長谷川卓也	○水素製造および燃料電池用材料検討 ※令和7年度は活動を休止しています。
12.食品廃棄物サーマルサイクル※	田中 宗浩	○異物が混入した食品廃棄物の熱処理によって得られる亜炭化生成物のサーマルサイクルモデル構築に向けた調査研究 ※令和7年度は活動を休止しています。
13.波力エネルギー	今井 康貴	○沿岸における、波力発電装置の社会実装を目指した装置および周辺技術の開発、F/S調査
14.地中熱採熱	仮屋 圭史	○地中熱をはじめとする再生可能エネルギーシステムの導入コスト削減及び費用対効果の評価
15.脱炭素行動クレジット化	中山 功一	○個人の脱炭素行動をクレジット化し、県内企業等に提供する仕組みの検討
16.バイオマス燃料利用技術	鳥居 修一	○ガス又は液状の化石燃料とバイオマス燃料とのデュアルフューエルエネルギー設備の開発検討

★ヘルステック研究分科会は令和6年度で活動を終了しました。